



まちのわだい

3/26

全国大会等出場者激励会

氷川町役場庁議室において、九州大会出場者激励会が行われ、出場者に報奨金が手渡されました。出場大会については、次のとおりです。

【大会名】

第27回グレンツェンピアノコンクール九州地区大会

【出場者】

- 音楽教室どりーむ
竜北東小学校3年
- 山本 百日花さん(高塚)



▲山本 百日花さん

3/26

氷川町特産品加工センター「創生館」落成

氷川町特産品加工センター「創生館」の落成式を開催し、小野副知事や県議会議員など多くの来賓が出席されました。

この施設は、国の地方創生拠点整備交付金を活用して整備したもので、町の豊かな農産物を使用した魅力ある特産品の開発や製造を行い、販路拡大を推進することで、地元農産物の活用促進による農業所得の向上や担い手の確保、新たな雇用の創出に繋がることを目的としています。

また、販路拡大を行う上では、加工製品の製造過程で異物混入などが発生するリスクを無くし信頼度を高める必要があることから、高い衛生管理に対応できるエアージャワー付きのクリーンルームも備えています。

この施設の運用については、道の駅竜北物産館の運営を行っている(有)氷川町まちづくり振興会が施設を借り受け、目的に沿った活用を行います。



▲テープカットをされる小野副知事(中央左)と磯田県議(中央右)



▲クリーンルーム入口のエアージャワー室



▲クリーンルーム室内

4/1

鏡消防署氷川分署が運用を開始

鏡消防署氷川分署が運用を開始されました。



▲運用開始された鏡消防署氷川分署

これにより、「市街地2」の建物火災における6・5分以内の現場到着時間の達成と、管内北部の大規模災害時の対応拠点施設としての機能が強化され、今後の消防ニーズへの的確な対応と、圏域住民の二層の安

心・安全が確保されます。

敷地については面積6080㎡の中に、緊急消防援助隊の一次集結場所・津波・大規模風水害対策車庫載の水陸両用車(バギー)の訓練施設としての機能を有し、更に消防団の実践的なポンプ操作訓練等が可能なスペースを備えています。

4/3

交通指導員委嘱状交付式および青色パトロールカー出発式を開催

氷川町役場において氷川町交通指導員の委嘱状を交付しました。

交通指導員は、交通事故のない地域づくりに貢献するために条例により、町長が委嘱し、主に児童の登下校時における交通指導と保護誘導活動を行っています。

今回、4月1日付で委嘱状が交付されたのは、滝本龍夫さん(再、河原)、前橋照雄さん(再、高塚)、吉村郁夫さん(再、新村北)、森崎金蔵さん(再、東上宮)、久保田武徳さん(再、梶)、宮本義弘さん(再、上鹿)、前田正裕さん(再、高塚)、宮下

照喜さん(再、北野津)、高山憲生さん(新、高塚)の9人です。

また同日、新型青色パトロール



▲交通指導員のみなさん

受け取った滝本龍夫隊長は、「この青色パトロールカーを活用して、安全・安心な氷川づくりに貢献します」と決意表明しました。

氷川町生活安全パトロール隊では、この青色パトロールカーで平日の下校時間を中心にパトロールを強化することとしており、子どもの見守りや交通事故防止に大きな効果が期待されます。



▲新型パトロールカー出発式の様子